

地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金

地方創生の動きと合わせて、地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金が各自治体に交付されました。この交付金は、経済の好循環を実現するための緊急経済対策や地方創生の先行的取組のための財源として、地方の人口数や財政力等に基づいて交付されるもので、次の2種類に分かれます。

①地方創生先行型

地域の特性にあった、しごとづくり（雇用創出、経済活性化）や少子化対策（結婚・子育て）のために、実効ある取り組みを進めることで、安心して暮らすことのできるまちづくりにつなげていくもの。

②地域消費喚起・生活支援型

地域内の消費を拡大させることや生活を支援する取り組みを行うことで、経済の活性化を図っていくもの。

鞍手町では、これらの目的に合わせて、平成 27 年度に次ページの事業を実施しています。

先行実施事業の概要

事業名	概要	具体的内容
まち・ひと・しごと創生 総合戦略策定事業	雇用の創出や子育て支援の充実により人口を還流させることによって、地域活性化の好循環を生み出すための処方箋となる戦略を策定する。	①住民・転出者・転入者を対象とした意識調査の実施 ②総合戦略推進委員会の開催
移住・定住促進事業	町の魅力や移住・定住支援施策を情報発信して知名度を高め、都市部からの移住を促進する。	①都市部在住者を対象に町が準備した住居に一時的に住んでもらい、町の魅力をPRしてもらう(お試し居住) ②移住促進イベントへの出展 ③移住支援策や町の魅力をまとめたガイドブックを作成・配布
空き家バンク事業	移住希望者の支援策として、住宅を「買いたい人、借りたい人」と「売りたい人、貸したい人」のマッチングを図るため、「空き家バンクシステム」を導入する。	①空き家バンクシステムの導入 ②空き家実態調査の実施(空き家バンクへの登録物件の掘り起こしに活用)
子育て支援事業	出産から義務教育までの子育てを支援する。	①子育てカレンダーの給付(出生届提出時) ②オムツの給付(保健師による新生児訪問時) ③「母と子の図書室」への授乳室整備 ④小中学生に地元愛を育み、定住意識を高めるための「ふるさと歴史学習」 ⑤大学生による小中学生へのきめ細かな学習支援 ⑥教育相談員の配置
まちおこし事業	交流人口拡大のため、地域資源を核とした観光振興に取り組む。	①ぶどうを活用した観光農園の開設 ②タレントやお笑い芸人による町のPR ③運送事業者のトラックを活用した町のPR(車両ラッピング) ④eコマース及び現地販売による特産品のブランド化 ⑤高速道路PA・SAにおける特産品のPR販売 ⑥ぶどうを活用した新商品の開発 ⑦観光拠点や交通拠点へのWi-Fiの整備

その他 (消費喚起・生活支援)

①くらてまち振興券(プレミアム付商品券)

②子ども医療費の無償化拡大(平成27年10月から)